

平成21年 1月 8日

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 古河市立古河第七小学校

担当教諭名 田家 ひとみ

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成 21年 10月 15日(木) 9:30 ~ 13:10
対象学年と人数	6年生86名(3クラス)
派遣講師名と出身国	<ul style="list-style-type: none">・王清さん(中国)・田中アルバさん(ニカラグア)・申成均さん(韓国)
活動の内容	<ul style="list-style-type: none">・母国語のあいさつ, 自己紹介・中国, ニカラグア, 韓国の紹介《グループ》 (地理, 環境, 生活の様子, 遊び, 民族衣装, 食べ物, 文化など)・韓国の食べ物の調理(チヂミ)・中国の踊り・質問タイム・講師の方とのふれあい給食
生徒・保護者等参加者の感想	<ul style="list-style-type: none">・中国の気候や生活, 食べ物のことなどよく分かりました。特に印象に残ったのは, 先生の上手な踊りとヒマワリの種をいただいたことです。意外においしくてびっくりしました。(児童)・ニカラグアの遊びを体験することができて楽しかったです。先生はとても上手でした。また, 先生の「物を大切にしてほしい」という言葉が印象的でした。(児童)・先生と一緒に作ったチヂミがとてもおいしかったです。材料や作り方も教えていただいたので, 家でも作ってみたいです。(児童)
先生の感想	<p>・どの先生も遊びや踊り, 調理などの体験を交えながら分かりやすく国のことを教えてくださり, 子どもたちはとても楽しく活動することができました。また, インターネットや図書資料などからでは得ることができなかったことも知ることができ, 興味深く聞いていました。内容が盛りだくさんだったので, さらに時間を確保できればよかったです。どうもありがとうございました。(担当教諭)</p>

